

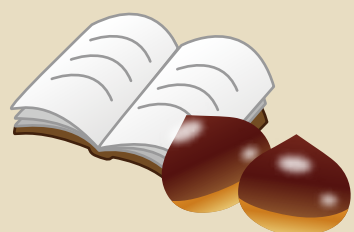
日本量子医科学会

第2回 一般講演会

小学生も！
中高生も！
大人も！

令和4年

11月6日(日)
13:00~



WEB 開催

参加無料・事前申込



司会 小藤 昌志（量子科学技術研究開発機構）

第1部 中高生からわかる基礎物理、生物学の話 ※小学生も大歓迎！

- 武居 秀行（量子科学技術研究開発機構）
13:05-13:35「病院で役立つ物理学」
- 松本 孔貴（筑波大学）
13:35-14:05「生物から見た放射線との身近な関係」

第2部 2022年最新の保険診療を踏まえた分かりやすい臨床解説

- 牧島 弘和（筑波大学）
14:10-15:10「粒子線治療ってなに？」

参加申込について

右のQRコード又は下記URLよりイベント登録ページに進み、
お名前とメールアドレスをご記入下さい

参加登録用URL <https://onl.bz/8p1hYbt>

お申込み締め切り
令和4年11月5日(土)



本学会は、医学、物理、工学、生物、化学の基礎から臨床、宇宙、産業等の応用に亘る多分野の研究者の参画により、粒子線等を用いた学際的・学術的研究を推進し、学術的、産業的価値の拡大・創出を図り、国民の健康と福祉に貢献することを目的としています。

【主催】 一般社団法人日本量子医科学会

【後援】 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

【運営事務局】 〒135-0063 東京都江東区有明3丁目6番地11 TFTビル東館9階
株式会社プロコムインターナショナル

TEL:03-5520-8821
E-mail:contact@j-quams.org

令和4年度 第2回一般講演会

プログラム



第1部 中高生からわかる基礎物理、生物学の話 ※小学生也大歓迎！

● 病院で役立つ物理学

たけい ひでゆき

武居 秀之（量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門
量子医科学研究所 物理工学部 主任研究員）

物理学と聞くと、なんとなく難しそうなイメージを持つ人もいるかもしれません。しかし、放射線だけでなく、病院の中のさまざまな場面で物理学が関係しています。普段は気付かず使っている物理学について、どのように役に立っているかを分かりやすく解説します。



● 生物から見た放射線との身近な関係

まつもと よしたか

松本 孔貴（筑波大学 医学医療系 放射線腫瘍学 助教）

放射線はみなさんのすぐ身近にあって、人やたくさんの生き物が今の形でいることに関わっていたりします。放射線ってなんなのか？生き物にどんな影響を、どうやって与えているのか？ 興味が湧いてきませんか？この講演を、放射線という目に見えない、匂いもしないものと生物の関係について興味をもつきっかけとして下さい。



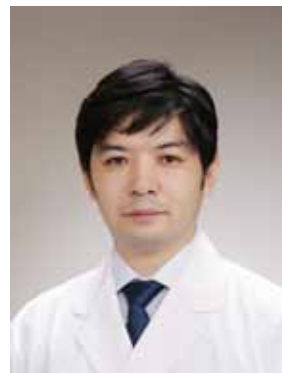
第2部 2022年最新の保険診療を踏まえた分かりやすい臨床解説

● 粒子線治療ってなに？

まきしま ひろかず

牧島 弘和（筑波大学 医学医療系 放射線腫瘍学 講師）

2022年4月から粒子線治療の保険適応範囲が拡大され、従来の小児腫瘍や前立腺がん、骨軟部腫瘍、頭頸部がんの一部に加えて、一定の条件を満たす肝臓がんや膵がん、直腸がん、子宮がんにも使えるようになりました。これらの病気を中心に、標準治療と照らし合わせ、いつ、粒子線治療を受けるのが最適なのか、そしてどうやって相談したらよいかを解説します。



ご参加に際して

- ・本イベントはZoomもしくはMicrosoft Teamsを用いて配信します。
- ・パソコンやタブレット、スマートフォンなどの端末とインターネット環境が必要です。各自でご用意をお願いします。
- ・お申し込みいただきましたら11月5日までにメールにて本イベントの接続用URLをご案内します。
- ・一定以上の申込みがあった場合、早期に受付を締め切らせていただく場合がございます。
- ・締切日を過ぎてからのお申し込みにつきましては、接続方法をご案内できない場合がございます。お早めにお申し込み下さい。
- ・記録のため事務局の方で開催中の講座を録音させていただきます。
- ・参加者による録画・録音はご遠慮いただきますようお願い申し上げます。